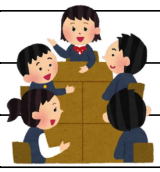
吉田南中だより

令和４年９月３０日
鹿児島市立吉田南中学校

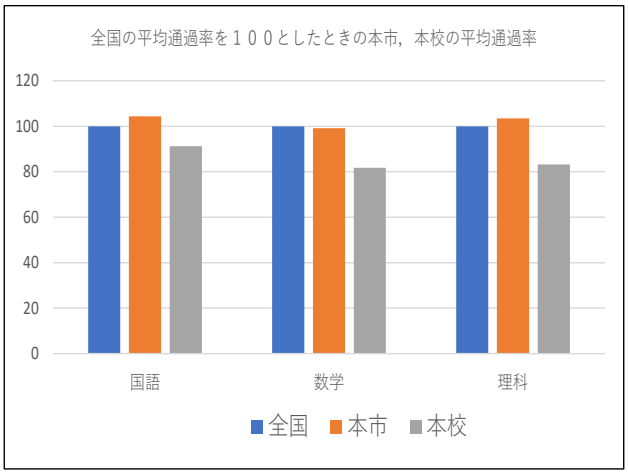
１０月の主な行事

１０月					
日	曜	行　事　内　容	日	曜	行　事　内　容
3	月	生徒会新体制スタート	20	木	研究公開　部活停止
4	火	生徒朝会	21	金	研究公開リフレクション
7	金	第２回教育相談（～８日）	25	火	学級専門部会　1年集金日
8	土	土曜授業	26	水	2年集金日
11	火	特別朝会（合唱）	27	木	生徒会専門委員会　3年集金日
18	火	全校朝会	31	月	第１回お弁当の日
19	水	研究公開準備　部活停止			



※　今後もコロナウィルス感染症対策のために，行事の中止・延期等の変更が十分予想されます。各行事の変更に関しましては，安心・安全メール等で連絡して参ります。御了承ください。

「全国学力・学習状況調査」の結果について



毎年，小学校６年生と中学校３年生を対象に行われる「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。全国の平均正答率を１００として，市・本校の結果の平均正答率を示したものが右のグラフです。

〈国語〉

書くことや我が国の言語文化に関する事項については，全国を上回るものの，知識・技能における言葉の使い方や話すこと，聞くことや読むことに対して課題が残りました。言葉の意味や使い方に関する事項や表現技法の使い方などについて継続して取り組んでまいります。

〈数学〉

数と式・関数について特に課題が残りました。既習事項について定着が不十分であると考えられます。小テストの実施などを通して，既習事項を繰り返し定着するまで確認するとともに，身近な課題や数学的課題を解決していく学習を取り入れてまいります。

〈理科〉

「生命」，「地球」の領域，すなわち生物と地学の分野において課題が残りました。中でも記述式の解答で顕著な差が見られるため，文章表現による解答について慣れさせるような学習を進めていきます。文章や表を読み取り，分析・解釈する力にも差が見られたので，事象を日常生活と結びつけて考えさせる力も身に付けさせるような学習に取り組んでいきます。

〈全体的に〉

生徒質問紙の結果より，本校の生徒は規範意識が高く，夢や目標をもって何事も恐れずに挑戦しようとする姿勢，さらにいじめを許さず，他者の役に立とうとする姿勢が良好であることが分かりました。一方，朝食をとらずに登校する，スマートフォンの使い方がよくないという課題が見られました。学校では，生徒の長所を大切に伸ばしながら，生活の記録等を活用して「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣の確立に取り組ませていきます。また，家庭における端末の使い方には親子で決めた約束事が必要だと思われますので，御家庭でも実行していただきますようよろしくお願いします。

感動の一日を共に ＜第76回体育大会＞

９月11日（日）今年度は保護者を入れての体育大会が開催されました。

思えば３年生にとっては我慢の連続，制限だらけの３年間でした。半日ではありましたが，夏休みからずっと練習してきた応援団の演舞や伝統のＮｅｗチェスト。恒例の縄跳びに重量挙げ。時間短縮の流れの中で，初めて全学年一斉に走った学級対抗リレー。「たとえ着替えに時間がとられてしまっても，させてあげたい」という，強い思いで再開した部活動紹介とリレー。そして，そのどれもが，体育大会が開催できた喜びに満ちた内容でした。生徒たちは皆，実に立派でした。

世の中ではコロナの対策のみならず，昔と比べて明らかに「連続した時間の運動」が難しくなってきております。どの学校でも体育大会のよりよいあり方を模索しております。本校でも「令和の吉田南中体育大会」をより完成度の高いものに近づけてまいりたいと思います。

第７７代生徒会 ＜生徒会立会演説会＞

９月１５日，新生徒会長・副会長選出のための立会演説会が行われました。開票の結果，生徒会長は２年生　東ゆうさん，副会長は２年生　宮嶋南斗くんと１年生　寺園紫琉くんに決まりました。今後は，この３人を中心に，会計，書記や各専門部長など，第７７代生徒会が動いていきます。第７６代生徒会の皆さん，本当にご苦労様でした。本校の生徒会の歴史と伝統は確実に引き継がれていきます。

もー　いいかい？　　校長　塚元　宏雄

体育大会の閉会式で，私が三年生にかけた，「もぅー，いいかい？」では，三年生が「もぅー，いいよ」と笑顔で応えてくれました。

三年生の最後の大きな学校行事の一つのである体育大会で，生徒は真剣に競技や運営に取り組んでいました。行事に向けて，真剣に取り組んだからこそ，三年生は体育大会が終わった際には，「もぅー，いいよ！」という気持ちをもってくれたのだと思います。そして，来るべき一人一人の進路に向けて助走する覚悟を感じてくれたのだと思っています。

この半年間で，一年生が，入学後にも，たくましく成長してきたように，三年生も残り半年でさらに成長することができます。まだまだ伸び幅いっぱいです。

今回，私は，期待を込めて「もぅー，いいかい？」と尋ね，三年生としての元気な「もぅー，いいよ」を聞くことができ，嬉しく思いました。

吉田南中学校の教職員は，保護者のみなさん，地域のみなさんと一緒に，あなたたちのことをこれからも，ずっと応援しています。